

古希軟式野球大会で西日本一

町出身選手6人が町を表敬訪問

5月30日、大陽クラブ 古希の部所属の春野宗敏さん(新町西)、吉山孟さん(馬場楠)、米村伸矢さん(緑陽台)、大塚義正さん(あさひヶ丘)、山畑徳一さん(新山)、大西敏春さん(新山)が、第17回西日本古希軟式野球大会の優勝を報告しました。

大会には32チームが参加し、大陽クラブは、昨年に続き2度目の出場となりました。決勝では、HITUJI BBC(沖縄)に、9-1(5回コールド)で優勝という成績を収められ、米村さんは勝利監督賞を受賞されました。



左から春野さん、吉山さん、吉本町長、米村さん、大塚さん、山畑さん、大西さん

農産物産展を開催

大阪府販路拡大事業実施

6月4～5日、2日間にわたって大阪市梅田の新梅田食道街で菊陽町農産物産展を開催しました。

これは、菊陽町産農産物の知名度やブランド力の向上を目指して、町とJA菊池が行っているもので、今回で6回目の開催となりました。

大阪でも、町で作る農産物は高く評価されており、中でもスイートコーンやにんじんは特に好評でした。



町産野菜を買う大阪市の人々

広島県で初のPRイベント

広島県販路拡大事業実施

6月7～8日、2日間にわたって広島県のゆめタウン3店舗で菊陽町農産物フェアを開催しました。これは、今後広島県内で本町のにんじんとスイートコーンの流通量増加が見込まれ、町の知名度向上を図るため開催しました。

特にスイートコーンは仕入れ量を前倒しするほど人気で、本町の農産物は品質が高いことを広島県でもPRできたイベントとなりました。



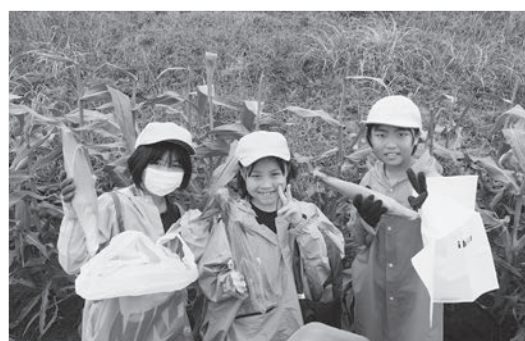
旬のスイートコーンを手に取る人々

旬の味を楽しもう

とうもろこし収穫体験

6月12日、中村農園が強い甘さが特徴のスイートコーン「ドルチェドリーム」の収穫体験を開催し、菊陽南小学校の全校児童105人を招待しました。

これは中村農園の中村健二さん(曲手)の「旬のとうもろこしを地元の子どもたちに食べてほしい」という思いから実現。子どもたちは「早く、お母さんに食べさせてあげたい」と話しました。またこの日の給食では、中村農園のゆでとうもろこしが提供されました。



自分の手で収穫したとうもろこしを見せる児童



町内企業が地下水涵養事業に取り組む

☎ 商工振興課 企業立地支援係 ☎096(232)2165

詳しくはこちら→



町では、持続可能な地域づくりに向けて、企業と連携した地下水涵養事業を進めています。6月に、町内の田んぼでJAS Mと富士フィルムの従業員が、それぞれ田植えを行いました。

田んぼから始まる地下水保全への一歩

町では、地下水の持続的な利用と保全を目的に、企業・行政・地域が協力して地下水涵養事業を推進しています。その一環として、町内の水田を活用した田植え活動が今年も行われました。

6月14日にJAS Mが、菊池地域農業協同組合 菊陽中央支所青壮年部の協力のもと、6月22日には富士フィルムが、農家の後藤秀孝さん(鉄砲小路)の協力のもと、田植えを実施しました。JAS M、富士フィルムともに、工場で取水した量以上の地下水涵養を行っており、地下水涵養事業に熱心に取り組まれています。田んぼに水を張ることで水を地下に浸透させ、地下水を蓄えるこの取り組みは、環境負荷を軽減し、地域の水資源の保全に寄与します。

参加した皆さんからは「自然とふれあいながら、地域の水を守る活動に参加できて嬉しい」との声が聞かれ、環境意識の向上にもつながっています。

今後も町は、地域や企業と連携しながら、豊かな自然と共生するまちづくりを進めていきます。



田植えに参加したJAS M従業員



田植えに参加した富士フィルム従業員

Kikuyo Town Topics

ロアッソ熊本「うまcarrot」贈呈式

選手・関係者全員へ贈呈

5月22日、西日本でもトップクラスの生産量を誇る「菊陽にんじん」の規格外品を使用し、町、熊本果実連、JA菊池で共同開発した、にんじんジュース「うまcarrot」をPRするため、町と『スポーツの力』で『地域の活力』を創造する連携協定を締結しているロアッソ熊本へ贈呈しました。

ロアッソ熊本キャプテン岩下航選手は、「ジュースを飲んで、練習も試合も頑張ります」と、今後の意気込みを語られました。



「うまcarrot」を手に選手と記念撮影



町の更生保護活動に貢献

法務大臣から菊陽町更生保護女性会へ感謝状授与

7月3日、菊陽町更生保護女性会が法務大臣から感謝状を授与されたことを、町長に報告しました。

6月10日に東京・アルカディア市ヶ谷私学会館にて開催された「日本更生保護女性の集い」において、長年にわたる更生保護活動の功績により、法務大臣から感謝状を授与されました。

結成61年目を迎える同会は女性の立場から、犯罪予防の活動や子どもたちの健全育成のための活動など、さまざまな活動を行っています。今後も更生保護の心を広め、犯罪や非行が起きない安全で安心な地域づくりに尽力されます。



町長を表敬訪問した町更生保護女性会の皆さん

今年も盛り上がりました！

「菊陽町合併70周年記念」ロアッソ熊本町民招待デー

7月6日、えがお健康スタジアムで行われたジュビロ磐田戦に、多くの町民の皆さんが来場しました。これは、「菊陽町合併70周年」の記念として、『スポーツの力』で『地域の活力』を創造する連携協定』を締結しているロアッソ熊本の試合へ、町民千人の無料招待を行ったものです。

また、希望者は、試合前かハーフタイムのいずれかに選手と同じ目線でピッチ内を1周できる、スタジアム周遊ツアーに参加しました。選手とのハイタッチへ参加した子どもたちは、貴重な体験に目を輝かせていました。

ハーフタイムの部では、参加者が観客席へボールの投げ込みを行いました。見事ボールを獲得した人は、町特産品の詰め合わせを、嬉しそうに持ち帰っていました。その他、町PRブースの出展、町PR動画の放映、町消防団による放水パフォーマンスなどで、会場を盛り上げました。

この日、ロアッソ熊本は、町民の温かい声援もあり、見事勝利を収めました。



1. 笑顔で写真撮影
2. ボール、観客席へ届け！
3. さんふれあによる町産野菜の配布
4. 町内事業者による出店





やま べ せ な
山部 星奈さん
令和6年8月16日生まれ(花立)

「いただきます」のごあいさつが始まると、両手を合わせて笑顔で待つ星奈さん。つかまり立ちや音楽が大好きです。

Happy Birthday

ぼくのわたしの
誕生日



べる保育園



しも だ あや と
下田 綾叶さん
令和5年8月21日生まれ(花立)

自分の名前が言えるようになり、お友達や先生と言葉のやりとりを楽しんでいます。絵本やかけっこが大好きです。

世代を超え楽しく運動

菊陽北小学校区でニュースポーツ体験会

6月22日、町スポーツ推進委員主催のニュースポーツ体験会を菊陽北小学校体育館で行いました。

町スポーツ推進委員16人の指導のもと、区長や地域の体育委員や子どもたちなど、幅広い世代の34人が囲碁ボール・モルック・ボッチャ・シャッフルボードの4種目を体験しました。

参加者は「地区の活動に取り入れてみたい」と話しました。申し込み不要で誰でも参加することができ、12月にも町総合体育館で行う予定です。



体験会の参加者と町スポーツ推進委員

ヴォーKIKUYO。祭を開催しました

熊本ヴォルターズ地域貢献フェス

6月28日、プロバスケットボールチーム「熊本ヴォルターズ」主催の地域貢献フェス「ヴォーKIKUYO。祭」を総合体育館で開催しました。町の小・中学生を対象としたこのイベントには、約400人が参加。ヴォルターズスクールコーチが教えるバスケットボール教室・Saishunkan Sol熊本のMGR選手が参加するぶよぶよeスポーツ体験・スラックラインやパルクールを体験できるアーバンスポーツ体験・こども食堂「ヴォルターズキッチン」では、カレーライスが提供され、参加者たちは楽しんでいました。



挨拶をする吉本町長



バスケットボール教室の様子



カレーをおいしく食べる



ぶよぶよを楽しむ



ぼるたんとキャロッピーが登場しました



スラックラインを体験

町内で田植え体験

田んぼの学校in白川中流域

6月28日、田んぼの学校in白川中流域を町内の大竹計理さん(下津久礼)の水田で開催しました。多数の児童が参加し、地元農家さんに田植えを教わりました。

田植え後は、水の科学館を訪れ、熊本の地下水について理解を深めました。田んぼの学校は第2回を開催予定であり、参加者たちは「これからも楽しみだ」などと、次回行われる体験も楽しみにしていました。



田植えを行う参加者たち